

わくわく新聞秋冬号

2023年3月6日発行

さんいく保育園有明

各クラスの教材や教具を使った製作、遊びを紹介します。

● ひよこ組(0歳クラス) 「だるまさんの福笑い」

〈ねらい〉 「目や口、まゆ毛に関心を持ってみる」

「製作を楽しみ、友だちと共感する」

〈活動内容〉 絵本の読み聞かせから始まっただるまへの関心が自分の顔のパーツにも関心が持てるようになりました。



● あひる組(1歳クラス) 「雪だるま」

〈ねらい〉 「イメージをふくらませながら、季節の製作を楽しむ」

〈活動内容〉 顔のパーツは子どもたちが自分でイメージしたり、考えたりしながら貼っていき、オリジナルの雪だるまができました！



● うさぎ組(2歳クラス) 「お雛様とお内裏様」

〈ねらい〉 「のりで貼ったり、はさみを使って自分のイメージを表現する」

〈活動内容〉 クレヨンでお雛様とお内裏様の顔を描きました。のりで顔のパーツを貼ったり、折り紙を折ったりして手先を使って制作を楽しみました。



● ひつじ組(3歳クラス) 「鬼のお面作り」

〈ねらい〉 「節分の由来を知る」

「紙を動かしながら、ハサミで複雑な形を切る」

〈活動内容〉 初めてツノのような複雑な形をハサミで切りました切り終えた後は達成感に満ち溢れていましたよ。鬼の顔も楽しそうに描き、個性的な鬼のお面ができました！



● ろぼ組(4歳クラス) 「鬼のお面」

〈ねらい〉 「絵具を正しく使う」

「鬼をイメージして製作に取り組む」

〈活動内容〉 紙皿と絵具とお花紙を使って、鬼をイメージしながら一生懸命作りました。お花紙を丁寧に丸め、顔がそれぞれ違って素敵なお面となりました！



● はと組(5歳クラス) 「お雛様」

〈ねらい〉 「様々な異素材を用いた作品作りに、自分なりに創意工夫をして取り組む」

〈活動内容〉 紙粘土をたくさん捏ねて、お雛様とお内裏様の土台を作り、絵具で色付けをしました。「早く乾いてほしいー！」と途中、うちわで扇いだりしました。一つひとつ表情が異なり、とても愛らしくなりました！

